

令和3年12月23日開催 和泉市教育委員会意見交換会要旨

出席者 小川教育長、本間職務代理者、藤原教育委員、深堀教育委員、西家教育委員、久米教育委員

教育委員会事務局 並木教育次長、辻部長、大槻指導監、飯阪理事、大野室長、辻野喜信室長、森室長、辻野明子次長、西田室長、永井課長、鍛冶課長、森下課長

	議題	要旨
案件 1	(仮称)第3次和泉市生涯学習推進プラン・第2次和泉市スポーツ推進基本計画の策定について	○計画の背景と目的、構成と内容、期間、策定の体制、今後のスケジュールを提示。
案件 2	施設一体型義務教育学校(小中一貫校)整備に係る基本計画(素案)たたき台について	○基本計画(素案)たたき台と今後のスケジュールを提示。 ○委員の意見 ・富秋中学校区の魅力創出のため、小中一貫校を早期に整備する必要がある。
案件 3	文書室の開設について	○移転の背景や移転候補地の現状、今後のスケジュール等を提示。
案件 4	【概要説明並びに現状報告】 ・ヤングケアラーについて	○案件4～10について、概要説明並びに現状報告 ○委員の意見 ・法令上の定義はないが、一般的に本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもがヤングケアラー。大事なことは、自分がやりたいことができないということ。実態調査のアンケートは、子どもたちに分かりやすい質問を心がけないと質問の意味を取り間違え、実情が分からない状態になりかねない。親世代の健康、高齢者の介護予防の視点も大切。
案件 5	・医療的ケアを必要とする児童生徒への対応	・医療的ケアを必要とする児童生徒への対応について、大阪府内の市町村の施策を教えて欲しい。
案件 6	色覚特性を有する児童生徒への対応	・ギフテッドと支援学級、色覚特性を有する児童生徒への対応等は、切り離して考えることはできない。
案件 7	・LGBTQ(性的マイノリティ)児童生徒への対応	○各案件は相互に関連している。今後、広い視点で、これらを議論していきたい。
案件 8	・ギフテッド(特定分野に特異な才能のある)児童生徒への対応	
案件 9	・支援学級の児童生徒への対応	
案件 10	・外国籍・海外帰国渡日児童生徒への対応	